

# 地域の可能性を展望する。

豊かな自然や魅力的な施設・イベントが揃っている両地域が一体化した場合、大きな可能性が見えてきます。機能的なゾーン設定をすることにより、この地域の魅力と可能性を整理してみましょう。

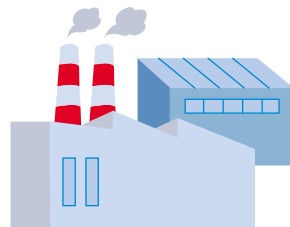
## (1) 農業「美味しいもの生産・提供」ゾーン

エリア内は、平野部で特別栽培米や大豆、ねぎ、にんじん、球根(チューリップ)、胎内地区では胎内米、黒毛和牛、胎内黒豚など、新潟県屈指の美味しい食材が生産されており、首都圏でも高い評価を得ています。今後も農業と観光を連携させ、独自ブランドによる商品化や地産地消を検討します。



## (2) 工業「活力と躍動の創造」ゾーン

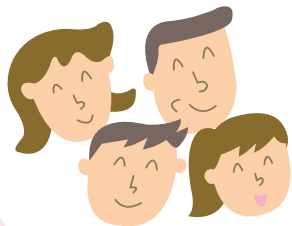
「新潟中条中核工業団地」は、国際的、先進的というイメージから「テクノキャンパス」と呼ばれています。高い技術と生産性を発揮できる空間として、工場誘致活動を展開し、地域経済の活性化と雇用機会の拡大に努めるとともに、地元・観光産業や農業とタイアップした産業の創設も期待できます。



## (3) 商業「いい品・いい笑顔提供」ゾーン

国道7号沿線の大型店と沿道区画整理事業が完成した本町地区の専門店同士の連携を期待するとともに、日本海東北自動車道とエリア最大の観光地である胎内リゾートの間の「オアシス」と位置付け、周辺商店街や農産物

加工業の活性化、併せて雇用の促進や若者定住などの相乗効果を模索します。



新市

## (4) 観光・レクリエーション「リラックスといやし」ゾーン

胎内川の上中流域は県内でも屈指の観光地。「胎内自然天文館」や「胎内星まつり」とともに、滞在型・体験型リゾート事業や地域間交流を推進し、豊かな自然を大いにアピールします。また下流域や海岸線は、「長池公園」、「B & G海洋センター艇庫」を中心に、家族で自然に親しむ場として誘客を促進します。



## (5) 文教「歴史ロマンと未来育成」ゾーン

櫛形山脈・蔵王山塊の山麓は、文化施設や歴史関連のスポットが点在することから、学びのエリアとして位置付けることができます。「板額御前」ゆかりの地を結ぶハイキングコースや公園を整備しながら、中世のロマンに思いを馳せ、学び、憩い、国際交流を創造する場として、機能的にリンクさせます。



## (6) 住居「安心快適暮らし」ゾーン

今後も住宅需要が見込まれるため、市街地周辺で住宅地の確保が必要です。市街地とのアクセス、都市基盤の充実、緑地などに配慮が大切になります。また農村地域では、市街地との著しい格差が生じないこと、過度の開発による自然破壊を及ぼさないことを念頭に、した基盤の整備も肝要です。



## 新市将来構想／概要版

「新市将来構想」とは、合併した場合のまちづくりの方向をみなさんにお示しするものです。今後、この構想に基づき、具体的なまちづくり計画(新市建設計画)が策定されます。

中条町・黒川村任意合併協議会事務局

〒959-2693 新潟県北蒲原郡中条町新和町2番10号 中条町役場庁舎4階  
TEL:0254-43-6327 FAX:0254-43-6328

<http://www.town.nakajo.niigata.jp/gappei/>  
E-mail [hokubugo@iplus.jp](mailto:hokubugo@iplus.jp)